



TS

GNSS

3D

2D

マシンコントロール

道路

土工

港湾・河川

空港

ダム

削岩

ローラー — CCS900 / CCSFlex



転圧箇所を確実・高精度・面的に管理

GNSSやトータルステーションを活用し、転圧機で締固めた回数や地盤反力、仕上がり高を面的に管理するシステムです。締固めながら記録した位置データは、締固め回数管理だけでなく、出来形や土量計算にも利用できます。

Point

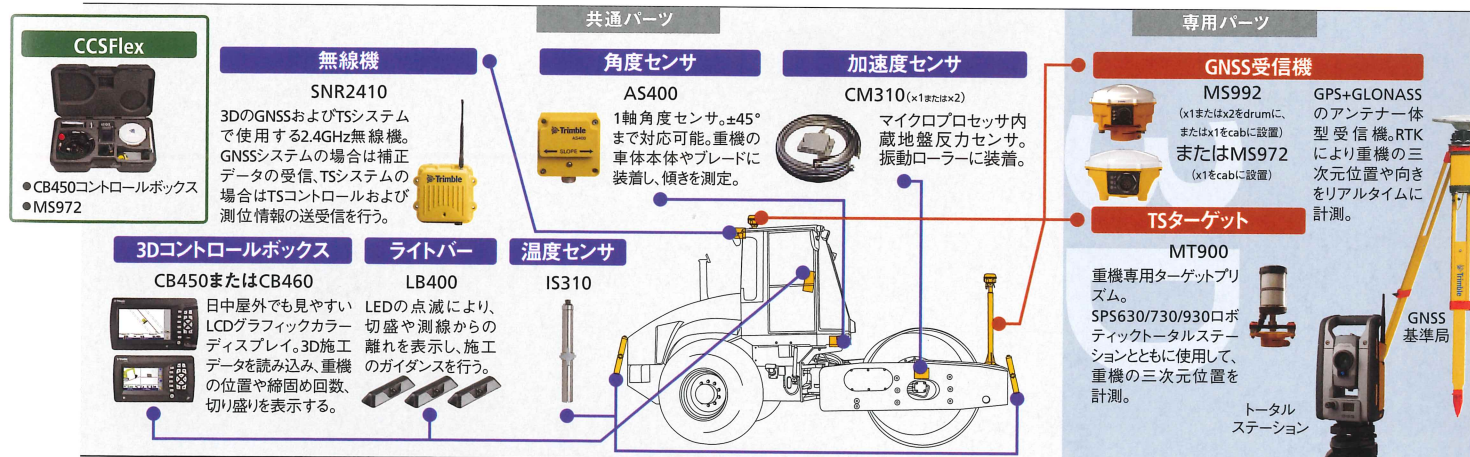
- ① 締固め回数、切/盛、CMV(オプション)を切り替えて表示できる
- ② 締固め不足、仕上がり高の不陸をリアルタイムに確認できる
- ③ XYZを記録し、事務所で作出来形や土量の分析、レポート作成ができる
- ④ CCS900のセンサやケーブルなどを利用できる

構成一覧

3D

- シングルGNSS キャブ設置
- シングルGNSS ドラム設置
- デュアルGNSS ドラム設置
- トータルステーション ドラム設置

【CCSシステム構成例】

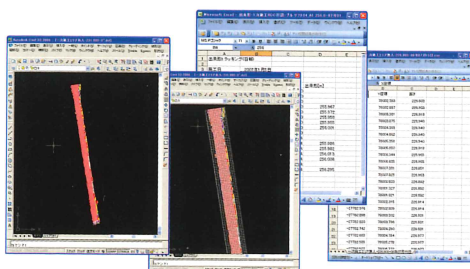


SiteCompactor

締固め管理システム

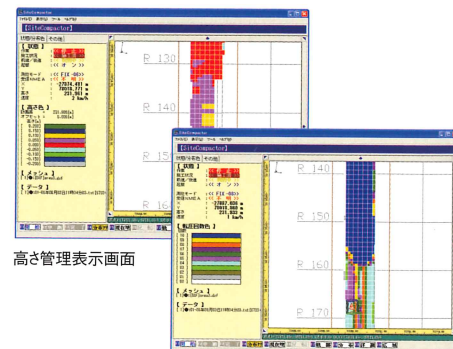
GNSSやトータルステーションを活用し、転圧機の転圧回数や、ブルドーザの敷均しの高さを管理するシステムです。取得したデータはソフトウェアに取り込み、各種レポートや高さ、出来形、簡易土量計算などのファイル出力が可能です。公共工事で求められるレポート作成等、情報化施工に威力を発揮します。

【入出力ファイル例】



入出力ファイル(DXF形式、CSV形式)

【キャブ内モニター表示例】



高さ管理表示画面

転圧回数管理表示画面